

図書館だより

枚方市立図書館通信第 110 号 <http://www.city.hirakata.osaka.jp/site/citybrand-kyouikubunka/tayori.html>

発行：平成 28 年 1 月 枚方市立中央図書館（休館日：毎週金曜日、第 4 火曜日）

〒573-1159 枚方市車塚 2-1-1 TEL 050-7105-8141(代) FAX 072-851-0962



第 4 回中学生の調べ学習コンクール展

第 4 回「中学生の調べ学習コンクール展」開催 12/1～12/20

教育長賞は桜丘中の^{もり}森 澄海人^{すみと}さん、中央図書館長賞は招提北中の^{ふくしま}福島 由唯^{ゆい}さん

中央図書館で第 4 回「中学生の調べ学習コンクール展」を開催し、人権・平和の部 37 名、環境・自然の部 51 名、日本文化の紹介 44 名、防災の部 5 名、自由テーマの部 18 名の合計 155 名の中学生の応募作品を展示しました。「人権・平和の部」「環境・自然の部」「防災の部」は今回あらたに設けた部門で、WHO（世界保健機関）の活動と安全な水の重要性をまとめたものや、オジギソウの葉が閉じるメカニズムを調べることにより砂漠緑化の可能性を考えたもの、各種災害の恐ろしさとその対処法を調べたものなど、身近なことからとりあげた作品が多くありました。

厳正な審査の結果、教育長賞に桜丘中学校 2 年の森 澄海人さん（「環境・自然の部」「環境新聞」）、中央図書館長賞に招提北中学校 2 年の福島 由唯さん（人権・平和の部「なぜ、広島に原爆が落とされたのか」）、優秀賞に 12 名が選ばれました。また、12 月 1 日から 10 日までの来館者による投票の結果、2 名が特別賞に選ばれました。12 月 20 日には中央図書館で表彰式を行い、教育長から賞状を授与しました。枚方市立図書館では今後も学校と連携して、小中学生の読書活動を推進していきます。（中央図書館 学校図書館支援グループ）

図書館利用Q&A

Q

図書整理休館すると聞きました。蔵書点検とも「曝書（ばくしょ）」ともいうらしいですが、休館して何をされるのですか？

A

お問い合わせありがとうございます。「曝書（ばくしょ）」とは、本来は本を虫干しすることですが、図書館では蔵書台帳と現物との照合を「曝書（ばくしょ）」と呼んできました。蔵書台帳が電子化された現在でも、台帳と現物の本の場所が一致するとは限りません。すべての本の「蔵書番号バーコード」を手作業で一冊一冊読み取る作業を行い、蔵書データと照合させて、本を正しい場所に並び替える作業などを行っています。

休館後は書架にきれいに並んだ本がみなさんをお待ちしています。

なお、今年は休館期間を一日短縮し、日曜日から開館いたします。



図書整理休館予定表

菅原図書館	2月1日月曜日～2月6日土曜日
香里ヶ丘図書館	2月8日月曜日～2月13日土曜日
御殿山図書館	2月8日月曜日～2月13日土曜日
楠葉図書館	2月15日月曜日～2月20日土曜日
津田図書館	2月15日月曜日～2月20日土曜日
中央図書館	2月22日月曜日～2月27日土曜日
さだ図書館	2月29日月曜日～3月5日土曜日
牧野図書館	2月29日月曜日～3月5日土曜日



津田図書館「おはなし会 手話であそぼう」

ちょっと【本の紹介】

《エンピツ戦記》

誰も知らなかった
スタジオジブリ

館野 仁美/著
平林 享子/構成
中央公論新社



皆さんは自分の気分が落ち込んだ時や、親子げんかをした時などにジブリ作品を観て、元気を取り戻したり、家族同士で仲直りをしたというような経験をお持ちではありませんか。

本書はそういった作品がどのようにして創り出されてきたのか、長年「スタジオジブリ」のアニメーターとして努めた著者が、『となりのトトロ』から『思い出のマーニー』までの制作現場 27 年間の回顧録です。

宮崎監督や高畑監督、鈴木プロデューサーなどの人柄はドキュメンタリー番組等を通じて紹介されてきましたが、同じ現場で苦楽を共にしてきたスタッフから語られるエピソードはあまり紹介されることもなく、秘蔵写真と共にたいへん貴重です。

元々は「スタジオジブリ」の広報誌『熱風』で連載された文章に加筆修正が行われたもので、鈴木プロデューサーが序文を執筆しています。

是非とも手にとって、数々の感動を生み出してきた「スタジオジブリ」創作の秘密と制作現場の空気に接してみてください。(津田図書館職員)